allcinema

ロボコップ（2014）

ROBOCOP

メディア 映画
ジャンル ＳＦ　アクション
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　117分
初公開日 2014/03/14
公開情報 ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント
映倫　G

【キャッチコピー】
半分人間、半分ロボット
最強の警官誕生。

【解説】
　ポール・ヴァーホーヴェン監督による87年の大ヒットＳＦアクションを「エリート・スクワッド」で注目されたブラジルの新鋭ジョゼ・パヂーリャ監督でリブートしたアクション大作。巨大企業オムニ社のロボット・テクノロジーに支配された近未来のアメリカを舞台に、勤務中に瀕死の重傷を負い、オムニ社の最新技術によってサイボーグ警官“ロボコップ”として再生した男の活躍と愛する家族との過酷な運命を描く。主演はスウェーデン出身の若手ジョエル・キナマン、共演にゲイリー・オールドマン、マイケル・キートン、アビー・コーニッシュ。
　2028年。ロボット技術で世界を支配する巨大企業オムニコープ。同社のロボットが世界各地で軍事利用される中、アメリカではその配備が法律で禁じられていた。それでもアメリカ国内での普及を目指すオムニコープは、様々な手段を講じてこの法律の廃止を画策する。そんな中、愛する妻と息子と共に犯罪都市デトロイトに暮らす勤勉な警官アレックス・マーフィ。ある日彼は、爆発事故に巻き込まれ、瀕死の重傷を負ってしまう。ところが、オムニコープのノートン博士による最先端ロボット技術を駆使した手術が実施され、アレックスはただ命を救われただけでなく、最強のサイボーグ警官“ロボコップ”として復活するのだった。そして、オムニコープはこのロボコップを広告塔として利用すべく、アレックスを再び現場に復帰させる。ロボコップとなったアレックスは、その驚異的な捜査能力で街の治安維持に貢献していくのだが…。

【クレジット】

監督	ジョゼ・パヂーリャ	Jose Padilha
製作	マーク・エイブラハム	Marc Abraham
	エリック・ニューマン	Eric Newman
製作総指揮	ビル・カラッロ	Bill Carraro
	ロジャー・バーンバウム	Roger Birnbaum
脚本	ジョシュア・ゼトゥマー	Joshua Zetumer
オリジナル脚本	エドワード・ニューマイヤー	Edward Neumeier
	マイケル・マイナー	Michael Miner
撮影	ルラ・カルヴァーリョ	Lula Carvalho
プロダクションデザイン	マーティン・ホイスト	Martin Whist
衣装デザイン	エイプリル・フェリー	April Ferry
編集	ダニエル・レゼンデ	
	ピーター・マクナルティ	Peter McNulty

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

音楽	ペドロ・ブロンフマン	Pedro Bromfman	
出演	ジョエル・キナマン	Joel Kinnaman	アレックス・マーフィ
	ゲイリー・オールドマン	Gary Oldman	デネット・ノートン博士
	マイケル・キートン	Michael Keaton	レイモンド・セラーズ
	アビー・コーニッシュ	Abbie Cornish	クララ・マーフィ
	ジャッキー・アール・ヘイリー	Jackie Earle Haley	
	マイケル・K・ウィリアムズ	Michael K. Williams	
	ジェニファー・イーリー	Jennifer Ehle	
	ジェイ・バルシェル	Jay Baruchel	
	サミュエル・L・ジャクソン	Samuel L. Jackson	パット・ノヴァク

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.